



平成 27 年 5 月 8 日

各 位

社 名 グローバルアジアホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 潘 培今
(JASDAQ・コード 3587)
問合せ先 代表取締役副社長 楊 晶
TEL 03-5510-7841 (代表)

株式会社元気水産との株式譲渡契約解除に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 2 月 12 日付「株式会社元気水産の株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、平成 27 年 2 月 12 日付けにて株式会社元気水産（以下、「元気水産」といいます）の株式 60 株（議決権所有割合：100%）を取得する契約を交わしました。

しかしながら、平成 27 年 3 月 31 日に実行予定でありました株式譲渡代金の決済は、当社取り巻く経営環境に変化があり、資金調達の遅延から実行しておらず、双方協議を進めてまいりましたが、当該株式譲渡契約を平成 27 年 5 月 1 日付にて解除することにつき元気水産と合意し、本日開催の当社取締役会において、当該株式譲渡契約解除を決議しましたのでお知らせいたします。

1. 契約にまつわる経緯

当社と元気水産は、平成 26 年 10 月頃、当社代表取締役副社長楊と親交のある GER Japan 有限会社内本社長より元気水産の紹介を受け、当社の食品事業の強化をめざし、平成 27 年 2 月 12 日付「株式会社元気水産の株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、平成 27 年 2 月 12 日付けにて株式会社元気水産の株式 60 株（議決権所有割合：100%）を取得する契約を交わしました。

契約後、連結子会社化にむけた、経営並びに会計部門の具体的な共有作業に着手しておりましたが、本年 4 月下旬に、元気水産より、契約解除の申し入れがありました。契約解除の主な理由は、①子会社化の協議を始めた平成 26 年 10 月当初からみると当社の事業計画に遅れが出ていること。②平成 27 年 3 月 31 日までに株式譲渡代金を調達できない場合には、決済日の延期を行うことを元気水産と口頭による約束しておりましたが、株式譲渡代金の決済が大幅に遅延し支払の見通しに不安を感じることに。の 2 点となりま

す。

当社代表取締役副社長楊ならびに元気水産代表取締役末松八起による話し合いの結果、本年5月1日に当該契約を解除することに合意いたしました。

2. 元気水産の概要（平成27年2月11日現在）

(1) 名 称	株式会社元気水産			
(2) 所 在 地	福岡県行橋市大字草野 171			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 末松八起			
(4) 事 業 内 容	鮮魚卸売			
(5) 資 本 金	300 万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成 23 年 2 月 8 日			
(7) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	末松 八起 100%			
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	資本関係はありません。		
	人 的 関 係	人的関係はありません。		
	取 引 関 係	取引関係はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成24年11月期	平成25年11月期	平成26年11月期
純 資 産		△2,302 千円	303 千円	8,128 千円
総 資 産		19,452 千円	44,164 千円	76,518 千円
売 上 高		123,671 千円	522,395 千円	338,185 千円
営 業 利 益		195 千円	2,658 千円	△1,294 千円
経 常 利 益		273 千円	2,658 千円	2,241 千円
当 期 純 利 益		192 千円	2,605 千円	7,825 千円

3. 今後の見通し

当該株式譲渡契約を解除した結果、元気水産の子会社化には至りませんでした。そのため、当社の平成27年3月期の連結財務諸表に直接的に与える影響はなくなりましたが、当該株式譲渡契約における諸経費が連結業績に与える影響は軽微であることをお知らせ致します。

以上